

冬場の注意点！

寒い日が続いております。この時期注意する事として、畜舎の火災事故や冬季の消毒について対策・確認をお願いします！

（1）畜舎の火災対策

冬期間は、空気が乾燥し火災が発生しやすくなっていることに加え、畜舎などで暖房や保温器具などの使用機会が増えます。火災から大切な家畜と畜舎を守るため、今一度点検、掃除などを行い、防火に努めましょう！

- 暖房器具等の周囲に乾草、エサ袋、木材などの燃えやすいものはないですか？
- コンセントやプラグ、スイッチの周囲にホコリやワラくずが溜まっていますか？
- ネズミ等にかじられたり、経年劣化による配線の露出はありませんか？
- タコ足配線による容量オーバーはありませんか？



愛媛県HP
出火原因の
トップは配線
トラブル！

（2）冬季の消毒薬使用の注意点

寒い環境下では消毒液の効果が低下したり、凍結する恐れがあります。消毒方法を工夫して、伝染病の侵入を防ぎましょう！

【対策】

- 消毒液は毎朝作成し、夕方に排水
- 特に冬場は長靴に付着した汚れを良く落とした後、消毒槽へ
- 消毒液の濃度を夏場より高めに設定
- 凍結防止剤の添加（畜産用の不凍液が市販されています）
- 中蓋付きの踏込み消毒槽の設置
- 車両消毒に手押し噴霧器を利用する場合も、設置場所の考慮、不凍液の使用等、凍結に注意



© 2020 Japan Dairy Council

飛騨家畜保健衛生所（飛騨総合庁舎内）

〒506-8688 高山市上岡本町7-468 E-mail : c24508@pref.gifu.lg.jp

TEL : 0577-33-1111 (内線403) FAX : 0577-32-9019

※閉庁時には「お急ぎの場合は、そのまま「1番」をダイヤル願います。」
の案内メッセージに従って対応をお願いします。

家畜衛生情報リンク
(飛騨家畜保健衛生所HP)

